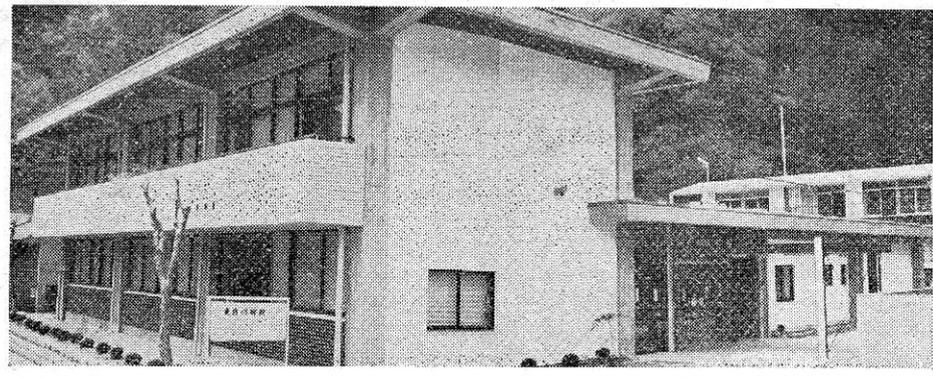




発行所 岐阜県加茂郡公民館
東白川村印刷所
今井印刷



村営『東白川病院』完成

健康な村づくり～さらに前進

にそれぞれ感謝状や表彰状がおくられ松野知事ほか多数の来賓からの祝辞のうちには、はれやかな式典をおわりました。こんど完成した建物は、診療棟（鉄筋

〃明るい健康な村づくり〃をモットーとする本村が、その総合医療センターとして、昨年八月以来、美建工業の請負で工事をすゝめていました東白川病院が完成し、去る五月五日

松野県知事、渡辺代議士をはじめ県関係来賓、村内各代表者工事関係者など一八〇余名をむかえ、同病院の屋上で竣工式を行いました。席上、河田村長から「人生最大の幸せは、まず健康である。こんども保健行政を更に推進し、村の健康づくりに努力する」とのあいさつについで、安江建設委員長からの工事経過報告のあと、工事関係者や施設担当職員がそれぞれ感謝状や表彰状がおくられ松野知事ほか多数の来賓からの祝辞のうちには、はれやかな式典をおわりました。こんど完成した建物は、診療棟（鉄筋

コンクリート二階建延二四〇㎡をはじめ、看護婦宿舎（木造二階建延一九二㎡）給食棟（木造平屋延一八七㎡）その他渡り廊下ボイラー室、車庫などの附属建物（延九三㎡）からなっています。とくに、こんど本館となる診療棟は、林幸輔院長が、県下一〇ヶ所の病院施設を視察し、それらの長所をとり入れ、岐大医学部竹友第二外科部長の指導によつて、岐阜市岬建築事務所が入念に設計したもので近代医学にふさわしい斬新な設計がほどこされておられ、内科、外科診療室、レントゲン室、手術室、病理検査室をはじめ薬局、院長室、医局、事務室、会議室など、それぞれの用途に応じ二〇有余の室を配置し、いづれも冷暖房設備で最新式の医療機器も完備しています。

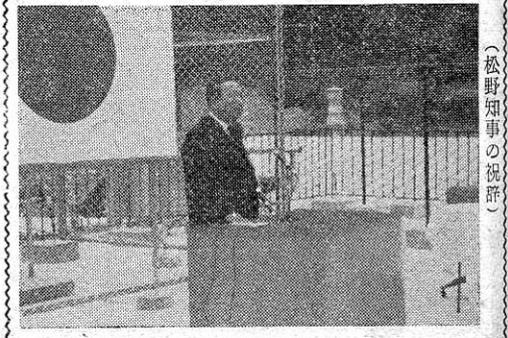
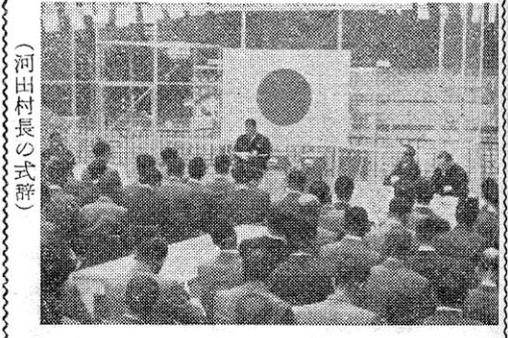
経費の内訳 (単位千円)		金額
事業費	建築工事費	25,400
	附帯工事費	1,370
	内部設備(医療機器)	2,000
	設計監督費	1,750
	既設工場移転補償費	3,500
	敷地造成費	593
	その他建設諸費	3,247
	計	37,860
財源	国庫補助金	1,908
	起債(国民年金還元融資)	10,000
	一般財源(官行造林及林有収益)	25,952
	計	37,860

医師の増員など陣容強化

5月6日から新館で業務を開始!

東白川病院では、この五勤の林幸輔院長、藤井寛之月六日から、新しくできあがった本館で医療業務をおこなっています。この病院施設の拡充と相まつて、松岡両医師が毎週各三日、内科医として奥野、林、長山の三医師が毎週各二日づつ交代で勤務しており、看護婦一〇名を配置して、医療の万全を期しています。また、事務局も、村雲事務局長をはじめ、事務職員三名、レントゲン技術者(運転士兼務)一名、病理検査士一名、炊事婦三名を配置するなど、陣容をととのえています。

(病院竣工式スナップ)



村の保健活動視察

厚生省から来村

昭和二十六年、本村が健康な村づくりを宣言して以来十有余年、村民の健康の向上に努めてきました。その間健康優良校日本一や全国結核予防会総裁表彰、厚生大臣表彰など全国表彰をはじめ幾多の業績をあげている本村を視察するため去る五月二十四日、厚生省公衆衛生局保健所課長補佐杉山太彦氏、東洋大学教授佐藤恒信氏ら一行五名が来村その活動状況について、つぶさな調査を行いました。

(松野知事の祝辞)

進学35%…就職61%

▷中学卒業生その後の動向◁

9ヶ年の基礎教育を身につけ、この3月元気に母校を巣立つていった中学卒業生のその後の進路をたどつてみますと、男子57名、女子57名のうち、96%までが、進学や就職で村外へ転出しており、村にはわずかに4名しか残っていません。また、村外へ転出した者のうち、高校や各種学校へ進学した者は40名(35%)で就職した者70名(61%)となつています。

なお、進学率については全体の31%、定時制を含めて46%で、全国平均73%には、地域的にめぐまれていない本村として、地理的にも経済的にも無理なことですが、それでも、年々父兄の理解と努力で進学がふえていることは、喜ばしいことです。

進路区分	男	女	計
高校(全日制)	18	11	29
各種学校・訓練所	7	4	11
計	25	15	40
村外就職	31(6)	3(1)	34(7)
織物	12(2)	4	12(2)
木製品	4	2(1)	4(1)
金属機軸	3	2	5
電気	3	4	7
卸売	2(1)	2(1)	4(2)
サービスの他	29(5)	41(7)	70(12)
村内就職及自家労働	3	1	4
合計	57	57	114

伸びゆく村民運動

6月の運動目標 みんなで時間を大切に

岐阜国体まであと一四五日！ 私たちは、この岐阜国体をついに成功させ、つよよく、美しい郷土をきづき上げるために「伸びゆく県、村民運動」に参加して、時間を大切にしよう。この六月は「時間を守る運動」の強調月間となつて、また、この六月十日は「時の記念日」です。

私たちは、つねに豊かな生活を築くために、その土合となる時間を守り、規律ある生活態度を身につけよう。

【今月の実践事項】

まず、自分から時間を守りましょう。

●生活の時間をあて、規則正しい習慣をつくりましょう。

●みんなの時間、相手の時間を大切にしましょう。

民主団体

ことしの役員紹介

婦人学級に…青年活動
家庭教育に…と、よりよき地域の発展をめざして、自主的な活動を展開している婦人会、青年団、

- ▽東白川村連合婦人会
 - 会長 中村久子(平)
 - 副会長 田口さみえ(中谷)
 - 書記 古田清子(久須見)
 - 書記 小池久江(平)
 - 会計 安江峰子(平)
 - 神土会長安江孝(下親田)
 - 越原 松岡貞子(日向)
 - 五加 今井しき(下野)
- ▽東白川村青年団
 - 团长 安倍 徹(西河)
 - 副团长 山口直視(宮代)
 - 書記 大坪のり子(上親田)
 - 事務局長安江啓次(神村)
 - 計安江計幸(下親田)
 - 神土团长田口節春(西河)
 - 越原 安江忠昭(陰地)
 - 五加 池井勝久(須見)
- ▽東白川中学校PTA
 - 会長 古田甲子雄(久須見)
 - 副会長 中島榮一(西河)
 - 書記 松岡 靖(栃山)
 - 會計 安江辰也(宮代)
 - 書記 寺坂五郎(平)
 - 各務健三(中学)
 - 神土小PTA
 - 会長 神戸 奨(平)
 - 副会長 安江文吾(下親田)
 - 書記 大坪一夫(〃)
 - 會計 安江敬一(平)
 - 書記 大野正義(学校)
 - 越原小PTA
 - 会長 桂川完二(黒淵)
 - 副会長 苅田喜郎(曲坂)
 - 書記 安江文男(黒淵)
 - 桂川 治(日向)
 - 神戸寛人(学校)
 - 今井 保(宮代)

熊崎歯医者さんのご好意で 熊崎文庫できる

本村の学校歯科医として長年よい子たちの歯の治療に専念していただいている天佑館歯科医院の熊崎道一氏から、このほど神土小学校へ、よい子の学習に役立つてもらうようにと、児童百科事典(二四巻)など五〇余冊(六万五千円相当)を寄贈されました。

熊崎先生からは、神土小では、このご好意にむくいて、早速、図書室に「熊崎文庫」を設け、毎日の学習に読書にいそしんでいます。

なお、熊崎先生からは、このほかいままで教回におたつて、村内各小学校へそれぞれ歯科検診器具など多額の寄附をうけています。

時の話題 どうせい？

人間は誰れでも、生れたときから、親からもらつた姓名をもつていますが、これは他人と区別するための一種の符ちようみたいなもので、一般に姓(苗字)は家あるいは族を、名は個人を表わしています。

ところで、世間にはよく同姓同名のため、いろいろトラブルがおこつたりして困つた例もあり、それだけに、親は誰れでもわが子の名前には苦勞しますが、それでどうもつかりすると、隣の人と同じであつたりしてあわてることがあります。

とくに、田舎は、昔から

6月くらしのメモ

一日は衣更(ころもがえ)。といつても、この日もおまわりさんか自衛隊員ぐらいかも知れません。

四日は「虫歯の予防デー」、七日は計量記念日、十日は「時の記念日」、十一日が入梅、二十日は父の日(第三日曜日)、二十一日が「夏至」で、いよいよ夏がやつてきます。

さて、六月は梅雨の月です。雨、雨、雨、うつろしいお天気が続きませんがこのいやな雨でも、農村にとつてはなくてはならない大事な季節とも云えます。いろ／＼工夫して、できるだけ快適にすごしましょう。

からず。(四〇、一現在) 安江 三〇四戸、今井 一三九戸、田口 五九戸、村雲 五六戸、古田 三八戸、桂川 三二戸、栗本 一九戸、島倉 一四戸、松岡 一四戸、大坪 一三戸、苅田 一三戸、小池 一一戸、新田 一五戸、内木、河田、伊佐治、山口、高井、神戸以上各四戸

正確な時間がつくるよいくらし

紙面のつごうで、一部しか掲載できませんので、悪しう